

- ◆企画名 KU サポーターズ春期自主勉強会
 日程 2017年2月22日(水)～23日(木)
 場所 総合学生会館凜風館1階 サポーターズルーム、ピアエリア
 参加者数 10名(ピア・サポーター5名、研修生2名、学生支援室TA1名、職員2名)
 目的

ピア・サポート活動を行うためのスキルアップを目的とする。また、KU サポーターズの活動の実務的な引き継ぎも兼ねて行い、来年度の KU サポーターズの運営を円滑に進めるための技術向上を図る。

内 容

- ・ラベルを使ったプランニングゲーム
 目的：会議などの議論の場において、無意識にしている、人への態度・姿勢を見直すため、あえて偏見で扱われる経験をし、それらの偏見がどのように協力を妨げているかについて学ぶ事を目的とする。
 内容：司会役・反論役・賞賛役などの役を、参加者がわからないように割り振り、課題解決型のディスカッションを行った。そうした状況の中でも、いかに議論を円滑に進められるかを模索しながら、課題解決策を議論した。
- ・書類作成
 内容：ピア・コミュニティの運営における、必要な書類やその書き方について、レクチャーを行った。また練習として、事業計画書を作成し、職員さんに添削してもらうことも行った。
- ・ガイダンス、トレーニング引継ぎ
 内容：KU サポーターズ入会希望者に行う、ガイダンスの方法や内容を伝えた。また、KU サポーターズ内の4種類のトレーニングの引継ぎを進めた。
- ・総会ミーティング
 内容：今年度の活動の振り返り、今後の事業計画について意見を交わした。

効 果

書類作成のレクチャー、ガイダンス及びトレーニングの引継ぎを進めることができ、スキルアップを図ることができた。さらに、メンバー同士の考え方や人となりの違いを、改めて知ることができ、互いに意見を言い合える関係性を築くことができた。

改 善 点

総合的に、本勉強会のプランニングに問題があったので、企画の二か月前には準備を始めるようにしたい。さらに、プランニング不徹底に伴って、企画班のコミュニケーションが上手く機能しなかった。これからは、メンバー間で共有したスケジュールに沿って、企画メンバーが主体的に動く様、アプローチを図っていきたい。さらに、今回の反省を次世代の後輩に、書面だけでなく、対面で伝えるようにし、今後の活動に活かしたい。

感 想

企画実施に係るスキルや技能の不足により、円滑に準備することができなかった。しかし、先輩方や職員さん、そして KU サポーターズのメンバーのお力添えをいただき、なんとか勉強会を終えることができた。今回の経験は、これからの自分達にとって、有意義なものとなった。改めて、メンバー・職員さん・関係者の方々へ、感謝の意を申し上げたい。